

【 8 月 21 日 (金) 室 蘭 民 報 (朝 刊) 15 面 】

社会医療法人・製鉄記念室蘭病院（松木高雪理事長）は9月から、室蘭市知利別町の同病院で介護予防健康教室「せいてつ健康教室」を開く。同法人の室蘭市地域包括支援センター憩と訪問リハビリテーションセンターが連携し、高齢者を対象に生活動作の確認や転倒予防に向けた運動指導などを行う。

教室は、3カ月間で計6回のカリキュラムを実施。訪問リハビリ利用者5人を含む65歳以上の市民10人が

来月から製鉄病院「健康教室」

対象で、保健師や主任ケアマネジャー、社会福祉士らが指導する。これにより、心身機能や体力の低下などの早期発見と早期対応が可能になるという。

同院訪問リハビリテーションセンターの村岡洋平管理者は「訪問リハビリ終了者は、ある程度自立した生活ができるまで回復している。教室参加でその状態の維持にもつながる」と話している。

（松岡秀宜）